

安城保護区保護司会 70周年記念講演

令和7年2月8日(土)

午後1時30分～(午後1時開場)

会場

へきしんギャラクシープラザ
マツバホール(文化センター)

講師

魂のヴォーカリスト
杉山 裕太郎 氏



参加申し込み用
ウェブサイト



～愛や絆、夢を持つことの大切さを歌に乗せて伝える～

講師プロフィール

1974年、岐阜県生まれ。少年時代は優等生だったが、中学を境に非行に走り、暴走族リーダーや薬物乱用など、人生のどん底へ転落。

しかし23歳の時、父との一夜の壮絶なドラマをきっかけに更生し、26歳で大学へ入学、首席で卒業、教員免許も取得したが、「歌で世の中の人たちに勇気を与えたい」と、30歳で音楽活動のため上京した。

その後は自身の壮絶な更生体験を伝えながら、愛と絆の大切さを歌う“魂のヴォーカリスト”として、「魂のうた講演ライブ」を全国の学校や市町村など各地で開催し、人々に勇気と希望と感動の涙を与え続けている。

2015年には永遠の親子愛を歌う「ありのままを受け止めて」がNHKなど多数のメディアで紹介されたほか、現在は講演活動の傍ら、杉山不動産(千葉県柏市)の社長としても多忙な日々を送っている。

主なメディア出演

NHKニュース「おはよう日本」、TBS「ひるおび」、テレビ朝日「ワイドスクランブル」、日本テレビ「スッキリ」、NHK名古屋「さらさらサラダ」、FM-NACK5「杉山裕太郎こと魂SONGS」他

主な作品

◆著書『よみがえれ、魂の歌声』(主婦と生活社)

◆著書『ありのままを受け止めて～自分の子どもが壊れる前に読む本～』(啓文社書房)

◎CDアルバム『SOUL VOICE』・『今を生きる』

◎CDシングル『ありのままを受け止めて』・『自分のミカタ』他

講演内容

親子の絆

～どん底の中で見つけたヒカリ～

いじめ、自殺、虐待、非行、薬物乱用といった悲劇の抑止力となる親子の絆と夢を持つ大切さを、ご自身の更生体験と、心に響く“魂の歌声”を交えてお話し頂きます。



会場

へきしんギャラクシープラザ
マツバホール(文化センター)

安城市桜町17-11

会場アクセス

- ・あんくるバス循環線右まわり「市役所・文化センター」下車
- ・あんくるバス循環線左まわり「市役所」下車
- ・JR東海道本線「安城駅」下車徒歩約10分
- ・駐車場65台(障害者用2台含む)
- ・満車時は立体駐車場をご利用ください(割引認証機により最初の3時間無料)

問合せ 安城市役所社会福祉課 TEL.0566-71-2262